



京都鴨川新工事之儀二付情願寫

2807



414
A 405

今國秘府志于皇極在道者以于謀
 正曰情願法以入教以服遠懷以立
 天際八代元身彼天以仰天民自休
 奉事爾以不聞不御遠察以何也
 亦八葉重天以草節時來以維持天
 而人自起也



大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈

京都鴨川新工事儀ニ付情願書

今回私共毫予有七塔三石連暑ヲ以テ謹テ閣下ニ一書ヲ奉
呈シ情願仕ハ不敬ノ罪恐悚ノ至ニ矣得共琵琶湖疏
水工事ニ付テハ私共細民輩大ニ之レニ困難ニ為メ
ニ生計ノ苦ヲ告ゲ一日モ安堵ノ思ヒ無之茲ニ細民
實際ハ状況ヲ具陳スルハ仰テ民力休養ノ聖旨ヲ慕
ヒ奉リ俯シテ閣下ノ御憐察ヲ祈ル所ニ御座矣抑疏
水ノ事業タルヤ京都將來ノ維持及ビ繁盛ヲ謀ラシ
為メニ起工シタルハ私共ノ喋々ヲ要セザル處ナ

リト魚托果又當路者が云フ如キ利益アリテ京都將
束ノ福利ヲ増進スルヲ得ベキヤ今京都區民ノ輿論
ニ徴セラズレテ判斷セシニ當ニ利益ナキハモテラ
ズ却テ京都長運ノ歩ヲ強カラシムルノ不業ヲ見ル
ニ至ランカテ憂慮スルニ至レリ然リト魚托此ノ事
業タルヤ聯合區會別々私共代表者が可決シタんモ
ノナルニヨリ今其ノ失計ヲ責メ怠過ヲ擧クルモ一
ノ苦情ヲ鳴ラスニ止リ何ノ効カズレテ此ノ故
ニ私共ハ不満ナガラ不服ナガラ此ノ利益ナキ工事
ニ向テ其經費ヲ負擔セザルヲ得ザル覺悟ヲ極メ居



素實公忍テ為シ能ハルヲ強テ忍バシムルニ御座候豈痛歎也
尤自得シヤ然而テ京都府知事ハ鴨川以東ノ工事ニ對
シテ細民ガ容易ナラザル困難ヲ告グルニモ拘ラズ
今亦四拾萬圓ノ經費ヲ以テ鴨川ニ運河ヲ築キ且ツ
鴨川ヲ改修シテ川ノ中央ニ一箇ノ長堤ヲ築カント
ノ計畫アリテ既ニ之レカ測量終リ今將サニ發布セ
ラレントス鳴呼牧民官其人ニシテ何ニゾ細民ノ事
情ヲ察セザルヤ彼ノ鴨川以東ノ工事費百貳拾五萬
圓余ノ内今後廿一廿二年度ニ於テ區民カ負擔スベ
キ工費ハ尚ホ四拾餘萬圓ノ巨額ヲ存セリ此ノ費

額スラ如何ニシテ支出スベキカ如何ニシテ徵集ニ
應ズベキヤト首ヲ疾マシレルノ今日ニ當テ尚ホ四
拾萬円余ヲ以テ新工事ヲ起サントスルハ到底細民
ノ堪ユル處ニアラザルハ事理ノ晴易キモノタリ且
此工事タル不急ノ業ニシテ又必ス利益アリトスル
ヲ得ズ是レ鴨川新工事ノ廢棄セラレシイテ希望ス
ル所以ナリ或ハ云ハシ此ノ疏水工事タルヤ京都區
民ノ共有ニ係ルヲ以テ該區民ノ工事ニアラスヤ該
ノ工事ハ該ノ代表者カ可否シテ可ナリ何レガ他人
ノ關リ知ル處ナラシヤ決シ然リ豈ニ其レ然ラシヤ

試ニ既往ニ溯テ茲ニ代表者ノ頼リニ足ラザル所以
ヲ論述セシ又此ノ如キ未嘗有ハ大工事ヲ起スニ當
テハ發起者及ビ議員ハ慎重周密ノ考察ヲ盡シテ工
事ノ難易得失並ニ民力ノ耐否ヲ調査シ事ノ宜シキ
ヲ失セザルニ深ク注意スベキハ固ヨリ其職分タリ
然ルニ議員ノ行爲措置茲ニ出デズ唯一ニ發起者カ
誇張敷大ニ揚言スル處ノ利益アリト云フテ妄信輕
議ニ是レ美譽ナリ是レ良策ナリト苟年ノ間ニ之ヲ
議シシテ發起者ノ企望計畫ニ同意ヲ表シ多數區民
ノ意同實地ノ如何トテ顧慮シ省察スル所ナカリキ

是ニ由テ之ヲ考クルニ京都區民ノ休戚ヲ攀ケテ此ノ如キ代表者ニ委任シ置クハ其危險ナル焉ゾ安堵^セニヤ是故ニ閣下ニ向テ民間ノ情况ヲ繕述シ私共細民ノ困苦ヲ救済アラシメテ憫顧スルハ實ニ萬止ヲ得ザル所以ニ御座矣今古ニ既往ノ事跡ヲ歷攀シ私共ノ陳言証言ニアテザルヲ証セントス

第^一寺 明治十六年十一月十五日琵琶湖ヨリ京都へ連^二ん 疏^一水ノ事ヲ議スル爲メ聯合區會ヲ開^レ設セリ此ノ時ニ當テ京都府北垣知事強毅ニテ曰ク(前略)本月十五日迄ニ東上ハベキ様ハ務有

ヨリ内達アリタレドモ電報ヲ以テ二十日迄猶豫ヲ乞ヒタルニヨリ二十日ニハ上京セザルヲ得ズ依テ議員諸君一日モ早ク決了シ特新ヲ得ルノ期ヲ失ハヌ様致タシカク是ニ於テ議員ハ討議ニ掛リ三日間ニシテ提案ニ可決セリ何ニ故ニ知事ハ此ノ如キ大工事ヲ起スニ當テ何故ニ此ノ如ク急速ヲ要セシヤ疏水工事ノ區民ノ休戚ニ關スル所^ハナラザルニ獨知事一己ノ都合ヲ計テ多數區民ノ不幸ヲ來タス^一ア^ハ區民ノ迷惑豈ニ甚シカラザランヤ是レ一頓事ナ

リト虽此大工事ノ議事ヲ輕忽ニ議子レタレ一
証原因ナリト云ハサルベクラズ

第貳 區町村會法ノ改正ハ十七年五月七日ノ發
布ニ係レリト云ハ年太政官第拾四號公布ニ依テ
到着期限ヲ以テ四日月トスレバ此ノ改正ノ公
布ハ五月十日ニ到着スベキ筈ナリト云ハ年太政
官第拾七號達ニヨリ施行期限七日ヲ加フレバ
五月十七日施行スベキ期限トス然ルニ十七年
七月十八日京都中學校ニ於テ疏水工事費増額
ノ一ニ付聯合區會ヲ開設セリ此ノ聯合區會ニ

列スル議員ハ改正規則ニ依テ改撰ニタレノ後
招集スルハ論ヲ俟タザル所ナルニ旧來ノ議員
ヲ以テ會議ヲ開ケリ此ノ事ニ付議員某ノ憤慨
ニ番外ヨリ答フル所ヲ議事録ニ就テ文ヲ見レ
ニ(前略)改正規則ニ據ル所ハ撰舉等ニ十日中
日ノ日子ヲ要スル故に區開會ノ間ニ合ハサル
ニヨリ當度ハ從前ノ規則ニ依リ開會スルモ昔
來ニカクズヤテ附屬ニ同ヒ出タルニ其ハ適テ宜
トナリナリレ故即ケ舊規則ニヨリテ議員ヲ
招集セシナリカク果タ然ラハ是レ法律ヲ蔑視

ニナル會議ニシテ無効ト言フモ証言ニアラス
是其ニナリ

第三 産業起立金ヲ以テ疏水工事費ニ充用シタ

ルハ其ノ當テ得タルモノニハアラザルベシ抑
モ産業起立金ト稱スルモノハ悉クモ

天皇陛下御仁恤ノ聖慮ニ依テ人民永世取續ノ

為メ下賜セラレタル貴重無比ナル金額ニシテ

漫リニ之ヲ使用シテ聖恩ノ優渥ナルイヲ忘却

セシケル如キナルベカラザルハ皆能ク人ノ

知ル處ナリ然ルニ此貴重無比ナル大切ノ金貨

ヲ以テ果シ利益アルハ否確乎ト斷定スルヲ得

ザル疏水工事費ニ充テラルハ抑モ何ノ意ナリヤ

ヲ解スルヲ得ザル處ナリ若シ十四年三月聯合

會ニ於テ議決セシ如ク公債證書ヲ購入スル

カ又ハ同下關道ニ開業スル各銀行本支店ニ足

期積ケテ尚ホ其利益リ積ニテ莫大ナルニ至

ラン此ノ増殖ヲ待テ徐クニ事業ヲ起スモ決シ

テ違キニアラズ然ルニ事業ニ出テズ忘信輕率

ヲ夕利益ノ有無確然タラザル所ニ同ラ大費ヲ

投セシトスル是レ其三ナリ

第四 疏水工事ヲ起サバ百益勃興ニテ京都ノ衰
運ヲ挽回スルヲ得ルト云フハ發起者ノ揚言ス
ル處ニモテ其利益ノ著シキモノヲ舉ケルヲ見
ルニ水力ニ拾貳萬田運輸ニハ萬田灌漑ニ九萬
七千田ノ豫案ナリ然ラハ則テ議定タルモノリ
果シ此ノ利益アル中否ヲ調査シテ以テ同意ヲ
表スルカ及對ノ意見ヲ陳ワルガ是ハ普通ノ條
理トス然レニ此ノ利益ニ對シテ相當ノ調査ヲ
試シシモノアルカ議會ニ於テ番外ニ説明ヲ求
ケルガ如キハハアハルベシト第此是レ其職方ヲ

シテ盡シタリト云フニカテ水力ノ如キハ成切ノ
事ナラズテハ調査シ得ガル處ナリト第此運輸ノ
如キニ至テハ容易ナル調査ニ依テ利益ノ有無
ハ得テ識別スルヲ得ルモノナリ此ノ手續ヲ施サズ
テ漫然同意ヲ表シテ大事業ヲ議了シタル是
レ其四ナリ
今略既往ノ事ヲ歷舉スルハ私共ノ代表者ヲ誹毀セ
シトスルニ非ラズ唯其依憑シ難キ例証ヲ舉テ参照
ニ供セントスルニ在リ是レヨリ進ンデ鴨川新工事
ニ論及セシ夫レ鴨川新工事ハ運河ノ名稱ヲ下ス以

上ニハ運輸ノ便ヲ開クヲ以テ目的トナスニ相違ナ
カルベシ然ラハ則テ運河ヲ設ケテ果メ利益アルヤ
否ヲ講究スルハ急務ナルヲ信ズルナリ此ノ運河ノ
成切シタル後ニ於テ大阪ヨリ大津ニ貨物ヲ運送ス
ルトモニ其運賃ヲ調査スルニ拾貫目ニ在リツセ錢
余ナリト云フ此ヲ汽車ニ依テ運送スルトキハ凡ソ
六割強ヲ減シタル運賃ニテ運送スルヲ得ニシ然ラ
ハ則テ運河ノ利益ナキハ論ヲ俟タガハ慮ナリ又鴨
川、中央ニ長堤ヲ築テ鴨川ヲ縮小セバ水害ヲ生ズ
ルヲナキカ況ニヤ長堤ヲ築テ山水明媚、凡致テ損

シ京都ノ美觀ヲ傷クルニ至ルニ於テチヤ其他發起
者ハ鴨川ヲ改修シ土沙ヲ浚深シテ之ヲ美麗ニスル
ト云ヒ良水ヲ疏通シテ衛生ノ害ヲ防クト云フ是レ
其事タル誠ニ善ナリト云フ然レモ今此ノ工事ニ着手セラ
是非共新運河ヲ開鑿シ鴨川ヲ改修セザルハ京都現
今ノ福利ヲ害スルト云フ一チナルベシ又民力困憊
ハ今日ニ際シテ強テ為サバレルヲ得ザルハ必要アル
ヲ見ザルナリ否必要ナキ、ミテラズ寧ロ不急ノ土
木ト云フモ決シテ不當ニアラザルベシ今此ノ不急
ノ土木ニ向テ新ニ四拾萬圓以上ノ巨額ノ金ヲ投セ

セントスルハ固ヨリ識者ノ取ラザル所亦以テ事體
ノ宜レキニアラズ懸々區民生計ノ如何ヲ見ルニ実
ニ見ルニ恐ビザルノ困苦ニ陥リ急要致クベカラザ
ル綱税ハウ之レヲ難ズルノ今日ナリトス今試ニ京
都區内ノ貧民ヲ擘クルニ其最モ甚シキハ上京ニ在
テ第一第拾四第拾三第拾五第拾六第拾七第拾八第
拾九ノ八組ニシテ下京ニ在テ第廿一第廿三第廿七
第廿八第廿九第廿七第廿二第拾六ノ八組タリトハ初メ
之レガ戶數ヲ擘レバ三千三百四十余ニ至リ其人復
々ル殆ト一萬七千四百七十^味名ニ及ベリ猶以余

ノ組内ニ於テ其困弊ナルヲ查スルニ殆ンド二萬八
千三百余人ヲ過ク此人如キ多數ノ窮民如何ソ不急
ハ土木ヲ起シ損益未必ハ工事ヲ試ムルカ如キ餘裕
アラシヤ且ツ鴨川以東ノ工事費徵集ニ對シテ細民
ハ困難ハ一万余ヲ得サニ公賣處方ヲ受ケントス
ル者勝テ數フベカラズト雖此密カニ或部方ノ注意
ニ依テ隱然妙ナル工風ヲ廻ラシ百方之ヲ彌縫シ疏
水費ニ對シテ公賣處方ヲカラシテカケルノ窮策
ヲ施シ頗ル表面ヲ飾ルニ周施スルニ至レルハ其情
察スベキナリ此ノ如キ狀況ナルニヨリ民力凋弊ノ

黙ヨリ見ルモ工事利害ノ上ヨリ見ルモ今日之ヲ起
エスルノ不利益タルヤ明カナリ又レ此ノ如ク京都
ノ輿論ト區民ノ衆望ハ曾テヨリ疏水工事ヲ厭忌セ
リ斯リ厭忌スルノ情ニ耐ヘテ忍テ今日ニ至レルハ
執ノ制スル所言フニ勝ヘザルモナリ是故ニ彼ノ
代表者が議決シタル所ナルニヨリ輿論ノ是認スル
疏水工事ナリト云フノ説ハ唯表面上ノ一ツニシテ或
ハ是レ籠絡手段ニ依テ得タル所ノ輿論即ケ議決ト
云フモ恐クハ証者ニアラザルベシ以上ノ如ク論ジ
来ラバ当座者ヲ讒毀スルカ如クナリト云ハ既往ノ

事跡ニ照ラシラ之レガ觀察ヲ下サバ蓋失當ノ言ニ
アラザルベシ未ダ鴨川新工事ノ發布ナキ今日ニ當
テ閣下ニ向テ縷々具陳スルハ早計ニ失スル儀ニ候
得共鴨川ニ新工事ヲ起サントスルハ過般論達ヲ以
テ疏水工事ヲ區民ニ對説シタル際現知事が私共ハ
明言セシノモナラズ既ニ内務省技師、再測量ヲ經
タル一ニ非不日該工事ノ發布アルハ毫毛疑ヲ容レ
ザル處ニ有之矣突然閣下ニ向テ情願仕矣ハ僭越ノ
罪免ルベカラザル儀ニ矣得共細民ノ困難止シ難
ク前般ノ事情ニ矣得共万止ヲ得ズ不敬ヲ觀ミズ具

陳仁矣次才伏テ冀リハ私共細民ノ情况ハ閣下ノ御
胸臆ニ秘メ置カセウシ京都府知事稟請ノ日ニ当ラ
十分ノ御監査在ラセラルト候ニ實際ノ情况ヲモ
御視察ノ上鴨川ニ關スル新工事ハ何卒御停廢被成
下度此般以連暑奉情願矣也

京都府下京區第廿六組梅濱所四一番地

京都府民

明治廿九年九月廿二日

林 五之助

以下連署名ハ海

三宮交々社上地法町中里五五七号

坂田一平四〇〇〇号

丸全所全昌丸内三号一平四

林内三号一平四

坂田一平四〇〇〇号

是上森三平

丸全所全昌丸内三号一平四

重 隆三平

丸全所全昌丸内三号一平四

松尾三平

右全町、全島、九ノ内、三ノ内、三ノ内

山ノ内、三ノ内、三ノ内

右全町、全島、九ノ内、三ノ内、三ノ内

上ノ内、三ノ内、三ノ内

右全町、全島、九ノ内、三ノ内、三ノ内

上ノ内、三ノ内、三ノ内

右全町、全島、九ノ内、三ノ内、三ノ内

上ノ内、三ノ内、三ノ内

右全町、全島、九ノ内、三ノ内、三ノ内

市井、三ノ内、三ノ内

右全町、全島、九ノ内、三ノ内、三ノ内

上ノ内、三ノ内、三ノ内

右全町、全島、九ノ内、三ノ内、三ノ内

上ノ内、三ノ内、三ノ内

右全町、全島、九ノ内、三ノ内、三ノ内

上ノ内、三ノ内、三ノ内

右全町、全島、九ノ内、三ノ内、三ノ内

上ノ内、三ノ内、三ノ内

右全町、全島、九ノ内、三ノ内、三ノ内

上ノ内、三ノ内、三ノ内

丸全所_レ成世三_レる_レ由_レ成_レ多_レ年_レ成

若_レ田_レ世_レ成_レ成_レ成

丸全所_レ成世七_レる_レ由_レ成_レ多_レ年_レ成

以_レ本_レ十_レ又_レ成_レ成

丸全所_レ成世九_レ由_レ成_レ多_レ年_レ成

池_レ田_レ長_レ成_レ成_レ成

丸全所_レ成世六_レ由_レ成_レ多_レ年_レ成

西_レ打_レ成_レ成_レ成

丸全所_レ成世五_レ由_レ成_レ多_レ年_レ成

物_レ部_レ成_レ成_レ成

全_レ成_レ世_レ成_レ由_レ成_レ多_レ年_レ成

入_レ成_レ成_レ成_レ成

丸全所_レ成世四_レ由_レ成_レ多_レ年_レ成

成_レ成_レ成_レ成_レ成

丸全所_レ成世三_レ由_レ成_レ多_レ年_レ成

中_レ成_レ成_レ成_レ成

丸全所_レ成世二_レ由_レ成_レ多_レ年_レ成

成_レ成_レ成_レ成_レ成

丸全所_レ成世一_レ由_レ成_レ多_レ年_レ成

成_レ成_レ成_レ成_レ成

Handwritten notes at the top of the page.

村之人
川流

丸今所ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
中山田多田也

丸今所ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
西村田多田也

丸今所ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
村上田多田也

下桑田ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
北川田多田也

丸今所ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
石井田多田也

丸今所ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也

丸今所ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
北川田多田也

丸今所ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
中山田多田也

丸今所ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
北川田多田也

丸今所ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
西村田多田也

丸今所ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
村上田多田也

下桑田ノ沃十ニ帯由丸内由是ノ事也
北川田多田也

下高野山ノ内ニ其ノ如ク常盤町ノ内ニ在リ

中川利助（印）

久全町ノ内ニ在リ由一平ノ内ニ在リ

阪野源三（印）

久全町ノ内ニ在リ由三平ノ内ニ在リ

西村正子（印）

久全町ノ内ニ在リ由十三平ノ内ニ在リ

手野（印）

久全町ノ内ニ在リ由十四平ノ内ニ在リ

市村又正（印）

久全町ノ内ニ在リ由七平ノ内ニ在リ

永井幸平（印）

久全町ノ内ニ在リ由八平ノ内ニ在リ

高利智子（印）

久全町ノ内ニ在リ由九平ノ内ニ在リ

山本善三（印）

久全町ノ内ニ在リ由十平ノ内ニ在リ

井上三郎（印）

久全町ノ内ニ在リ由十一平ノ内ニ在リ

石川忠光（印）

女全町火事一帯の由平氏

井の老の由平氏

女全町火事一帯の由平氏

佐の三平氏

女全町火事一帯の由平氏

大塚キの由平氏

女全町下町火事一帯の由平氏

力丸の由平氏

女全町火事一帯の由平氏

二の丸の由平氏

女全町火事一帯の由平氏

高橋の由平氏

女全町火事一帯の由平氏

長谷の由平氏

女全町火事一帯の由平氏

中川キの由平氏

女全町火事一帯の由平氏

田中栄の由平氏

女全町火事一帯の由平氏

おまの由平氏

日廻三千瓶屋色町次世田子丸も事
年

柳井松次郎下

丸小所方丸下内三多ノ年下

路田子多下

丸小所方十多丸内五多ノ年下

清の口下

丸小所全安丸内十多ノ年下

川村重次郎下

丸小所丸下内十多ノ年下

西村重三郎下

丸小所丸下内十多ノ年下

中川三郎下

丸小所丸下内十多ノ年下

丸小所丸下内十多ノ年下

丸小所丸下内十多ノ年下

石川子多下

丸小所丸下内十多ノ年下

山田次下

丸小所丸下内十多ノ年下

丸小所丸下内十多ノ年下

下等子家廿世祖居の五所目録

中村ツレ(下)

二又其其地北居つり三子居た集

サヤノ家幸村(下)

二又由地大居の三子居た由幸村

伊藤内(下)

丸小其其地三居た由一子居た

松本内(下)

丸小其其地三居た由三子居た

伊田龜(下)

丸小其其地三居た由一子居た

中島出(下)

二又其其地三居た由一子居た

山尾米地(下)

二又其其地三居た由一子居た

早田家(下)

二又其其地三居た由一子居た

西村田(下)

丸小其其地三居た由一子居た

田中家(下)

女ニ所ニ共ニ居ル内一号ノ手付

田金文内图

女ニ所ニ居ル内一号ノ手付

高橋工内图

女ニ所ニ共ニ居ル内一号ノ手付

杉浦七内图

女ニ所ニ共ニ居ル内一号ノ手付

金以七内图

女ニ所ニ共ニ居ル内一号ノ手付

中西七内图

女ニ所ニ共ニ居ル内一号ノ手付

伊多内图

女ニ所ニ共ニ居ル内一号ノ手付

内林内图

女ニ所ニ共ニ居ル内一号ノ手付

中川七内图

女ニ所ニ共ニ居ル内一号ノ手付

川越工内图

女ニ所ニ共ニ居ル内一号ノ手付

早川七内图

丸二所全者丸内十三号ノ事也

出号尾丑方也 下

丸二所全者丸内十六号ノ事也

運平何也 下

丸二所全者丸内一七号ノ事也

丸二所全者丸内三本者也 下

丸二所全者丸内一七号ノ事也

井井 秘平也 下

丸二所全者丸内二七号ノ事也

徳忌 光也 下

丸二所全者丸内一七号ノ事也

伊麻 丸七也 下

丸二所全者丸内二七号ノ事也

吉忌 丸七也 下

丸二所全者丸内四七号ノ事也

金田 何也 下

丸二所全者丸内一七号ノ事也

田口 丸七也 下

丸二所全者丸内一七号ノ事也

池田 何也 下

久二種 藤原町 十のちたのち
平井 山石 田ツネ

久二所 十のちたのち

塚中 庄七郎

久二所 十のちたのち

廣久 工卜郎

久二所 十のちたのち

石井 仁幸郎

久二所 十のちたのち

杉田 高之丞

久二所 十のちたのち

中西 半吉

久二種 中 十のちたのち

加徳 高吉

久二所 十のちたのち

七谷 山五郎

久二種 家 十のちたのち

林 岩三郎

久二種 善見 十のちたのち

近藤 小吉

次所 全る丸由 三十一 年 下

湯浅 卯 下

次所 丸由内 十七 年 下

善谷 長 下

次所 丸由 三十一 年 下

石井 子 下

次所 中 丸由 三十一 年 下

安田 宗七 下

次所 丸由 三十一 年 下

大西 八 下

次所 丸由 三十一 年 下

秋山 三 下

次所 丸由 三十一 年 下

三上 一 下

次所 丸由 三十一 年 下

井上 一 下

次所 丸由 三十一 年 下

後田 力十 下

次所 丸由 三十一 年 下

中村 三 下

次所 丸由 三十一 年 下

九十四年六月廿八日

初四日(卯)

九十四年六月廿九日

初五日(辰)

九十四年七月一日

初六日(巳)

九十四年七月二日

初七日(午)

九十四年七月三日

初八日(未)

九十四年七月四日

初九日(申)

九十四年七月五日

初十日(酉)

九十四年七月六日

十一日(戌)

九十四年七月七日

十二日(亥)

九十四年七月八日

十三日(子)

九十四年七月九日

十四日(丑)

九十四年七月十日

十五日(寅)

九十四年七月十一日

十六日(卯)

九十四年七月十二日

十七日(辰)

九十四年七月十三日

十八日(巳)

九十四年七月十四日

十九日(午)

九十四年七月十五日

二十日(未)

九十四年七月十六日

二十一日(申)

九十四年七月十七日

二十二日(酉)

九十四年七月十八日

二十三日(戌)

女河内大石の三子

伊豆八人

女河内村高野の五子

大谷つた

女河内村高野の五子

多田八人

女河内村高野の五子

川崎つた

女河内村高野の五子

村白志三郎

上野村高野の五子

谷村松一

女河内村高野の五子

梅津徳三郎

女河内村高野の五子

田中百則

女河内村高野の五子

田中七郎

女河内村高野の五子

中村才一

又、河津木曾の事

中井 不 丑 四

又、今川中村の事

如 順 二 丑 四

上、今川中村の事

左 田 リ 一 丑 四

又、今川中村の事

奥 田 ヤ 一 丑 四

又、今川中村の事

井 上 一 丑 四

又、今川中村の事

八 本 一 丑 四

又、今川中村の事

聖 倉 一 丑 四

又、今川中村の事

山 崎 一 丑 四

又、今川中村の事

長 谷 川 一 丑 四

又、今川中村の事

今 井 一 丑 四

二 江村 八 姓 由 何 方 子 以 高 氏

越 村 也 〇 〇 〇

二 江村 十 姓 姓 姓 姓 姓 姓 姓 姓 姓 姓 姓

子 氏

么 世 集 何 下

今 江 村 十 姓 姓 姓 姓 姓 姓 姓 姓 姓 姓

二 平 子 氏

去 國 安 姓 〇 〇

女 一 姓 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

六 姓 〇 〇 〇 〇 〇 〇

女 一 姓 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

女 一 姓 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

林 〇 〇 〇 〇 〇 〇

女 一 姓 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

子 氏

科 田 〇 〇 〇

女 一 姓 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇

上 京 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

〇 〇 〇 〇 〇 〇

次二種吉所自九七二二二二二

飯江口

次獲御首伊勢所世三三三

佐川

右二種吉所自九七二二二二二

安原

次二種吉所自九七二二二二二

又

古所世二吉所

二

次二種吉所自九七二二二二二

田中

次二種吉所自九七二二二二二

松本

次二種吉所自九七二二二二二

山口

次二種吉所自九七二二二二二

大矢

次二種吉所自九七二二二二二

本林

次二種吉所自九七二二二二二

二

二子年三十一自九回九七〇〇〇

二子年三十一自九回九七〇〇〇
手
我由ゆか

二子年三十一自九回九七〇〇〇
手
少出陸助

二子年三十一自九回九七〇〇〇
手
女上地

二子年三十一自九回九七〇〇〇
手
二子年三十一自九回九七〇〇〇

和月 岩

上子年三十一自九回九七〇〇〇

上子年三十一自九回九七〇〇〇
手
後

上子年三十一自九回九七〇〇〇
手
牛上長

上子年三十一自九回九七〇〇〇
手
切 宗助

上子年三十一自九回九七〇〇〇
手
知 助

上子年三十一自九回九七〇〇〇
手
本村 宗助

三河内河内二十七年九月

西垣利義(印)

三河内河内二十七年九月

依三本(印)

三河内河内二十七年九月

前田融二(印)

三河内河内二十七年九月

田中菊二(印)

三河内河内二十七年九月

森田孝三(印)

三河内河内二十七年九月

少田少(印)

三河内河内二十七年九月

木村孝助(印)

三河内河内二十七年九月

西谷留吉(印)

三河内河内二十七年九月

井上力十(印)

三河内河内二十七年九月

牧生芳三(印)

古之所為四十一番以内一里許村

長久保村

古之所為九内五里許村

池田力ノ下

古河所為九内五里許村

池田勝之助

古之所為九内五里許村

池田勝之助

古之所為九内五里許村

池田勝之助

古之所為九内五里許村

池田勝之助

古之所為九内五里許村

池田勝之助

古之所為九内五里許村

池田勝之助

古之所為九内五里許村

池田勝之助

古之所為九内五里許村

池田勝之助

古之所為九内五里許村

谷地三ノ六ノ大
神和ノ語ノ

其ノ所ノ大田高田ノ事也

高田ノ事也

口ノ事也
久保ノ事也

久ノ事也

長ノ事也

古ノ事也

方ノ事也

古ノ事也

休ノ事也

其ノ事也

休ノ事也

其ノ事也

思ノ事也

其ノ事也

上ノ事也

其ノ事也

其ノ事也

右ノ事也

其ノ事也

古ッ裡北門前町十二丁内由きり
手氏 某田(吉吉)不

古ッ所ニある由きり(吉吉)不

井上(吉吉)不

古ッ所々白松なる由一丁(吉吉)不

北面(吉吉)不

古ッ所々松ニある由一丁(吉吉)不

久里(吉吉)不

古ッ所々ある由一丁(吉吉)不

河山(吉吉)不

古ッ所々田中(吉吉)不

古ッ所々田中(吉吉)不

名(吉吉)不

古ッ所々田中(吉吉)不

林市(吉吉)不

古ッ所々田中(吉吉)不

一(吉吉)不

古ッ所々田中(吉吉)不

少村(吉吉)不

右々所々子江内々々々々

嶗嶗根雨鶴之

右々担新車有可大北古左内可

平氏 花村平氏

右々所々子江内二二二平氏

高田房之助

右々所々甘高古江内二二平氏

八代 久沙屋

右々所々北九古江内一平氏

廣原屋平氏

右々所々子江内四二平氏

赤尾氏

右々所々甘高古江内二二

平氏 花村平氏

右々所々北九古江内一平氏

山田平氏

右々所々子江内二二平氏

高田房之助

右々所々北九古江内一平氏

赤尾氏

右 新田 五井 年 〇

右 新田 西村 抄 〇

右 新田 橋口 〇

右 新田 薬田 〇

右 新田 〇

右 新田 〇

右 新田 〇

右 新田 〇

〇

右 新田 〇

〇

右 新田 〇

〇

右 新田 〇

〇

古の所より出るた由一寺あり

寺田原一寺あり

古の所より出るた由三寺あり

山田正の寺あり

古の所より出るた由二寺あり

伊多寺の寺あり

古の所より出るた由三寺あり

寺田原の寺あり

古の所より出るた由二寺あり

寺田原の寺あり

古の所より出るた由一寺あり

横山の寺あり

古の所より出るた由一寺あり

寺田原の寺あり

古の所より出るた由二寺あり

寺田原の寺あり

古の所より出るた由三寺あり

寺田原の寺あり

古の所より出るた由一寺あり

寺田原の寺あり

古の所、三馬江内、三馬江内

4回ヤス

古の所、三馬江内、三馬江内

の村、三馬江内

古の所、三馬江内、三馬江内

本村、三馬江内

古の所、三馬江内、三馬江内

早川、三馬江内

古の所、三馬江内、三馬江内

少須、三馬江内

古の所、三馬江内、三馬江内

松田、三馬江内

古の所、三馬江内、三馬江内

カ、三馬江内

古の所、三馬江内、三馬江内

土、三馬江内

古の所、三馬江内、三馬江内

カ、三馬江内

古の所、三馬江内、三馬江内

枚、三馬江内

右 龍中川町十二百五十九年

吉内廿二日

吉内廿三日

中の儀云々

本 龍先平舟十二日

西尾又

乙 船子大北船子

船子金

右 舟の儀

舟の儀

右 龍船多所十三日

山田大友

右 舟の儀

宇川末吉

右 舟の儀

石井安

右 舟の儀

山崎末吉

右 舟の儀

田中三郎

下条少子為人、細海河ノ一カ所ニ在リ

休村崎松(下)

右ノ河ニカミル内平(下)

少林屋(下)

右ノ河、西ノ上平(下)

限(下)

右ノ河、上ノ平(下)

あ井卯(下)

右ノ河、上ノ平(下)

浦山松(下)

右ノ河、十四ノ上平(下)

右ノ河、上ノ平(下)

右ノ河、上ノ平(下)

右ノ河、上ノ平(下)

右ノ河、上ノ平(下)

右ノ河、上ノ平(下)

右ノ河、上ノ平(下)

右ノ河、上ノ平(下)

右ノ河、上ノ平(下)

右ノ河、上ノ平(下)

古三三十五物林下河万廿三言九口也

少村正し(四)

古三三十七物古西河十言九口也

杉村并三(四)

古三三十八物根国河河側

高田庄(四)

古三三十九物古西河十言九口也

御白多(四)

古三四十物古西河十言九口也

古三四十一物古西河十言九口也

古三四十二物古西河十言九口也

古三四十三物古西河十言九口也

古三四十四物古西河十言九口也

古三四十五物古西河十言九口也

古三四十六物古西河十言九口也

新

新

新

新

新

新

新

新

新

新

古この所ところの島しまの由ゆ三さん色いろの平へい山さん

の村むら古ふる一いち色いろ

古ふるの所ところの島しまの由ゆ土つち多たの平へい山さん

村むら田のり少すく量りょうの平へい山さん

古ふるの所ところの島しまの由ゆ多たの平へい山さん

古ふるの所ところの島しまの由ゆ多たの平へい山さん

下したの所ところの島しまの由ゆ多たの平へい山さん

中なかつ川がわ多たの平へい山さん

古ふるの所ところの島しまの由ゆ多たの平へい山さん

林はやし上のうへの七しち色いろ

古ふるの所ところの島しまの由ゆ多たの平へい山さん

少すく林はやし上のうへの七しち色いろ

古ふるの所ところの島しまの由ゆ多たの平へい山さん

林はやし上のうへの七しち色いろ

古ふるの所ところの島しまの由ゆ多たの平へい山さん

村むら田のり少すく量りょうの平へい山さん

古ふるの所ところの島しまの由ゆ多たの平へい山さん

少すく林はやし上のうへの七しち色いろ

古ふるの所ところの島しまの由ゆ多たの平へい山さん

桂けい田のり少すく量りょうの平へい山さん

古の事 土古の事

山守の事

古の事 三古の事

乾の事

古の事 大の事 三の事

古の事 大の事 三の事

古の事 大の事 三の事

西村の事

古の事 大の事 三の事

某田の事

古の事 大の事 三の事

津田の事

古の事 大の事 三の事

伊豆の事

古の事 大の事 三の事

中村の事

古の事 大の事 三の事

長田の事

古の事 大の事 三の事

某田の事

文二河上之平井

在土之平井

文一河上之平井

在土之平井

由是而平井

秀村平井

文一河上之平井

在土之平井

文二河上之平井

在土之平井

古一河上之平井

在土之平井

在二河上之平井

在土之平井

在二河上之平井

在土之平井

在二河上之平井

在土之平井

在二河上之平井

在土之平井

文二河上之平井

在土之平井

文一河上之平井

在土之平井

由是而平井

秀村平井

文一河上之平井

在土之平井

文二河上之平井

在土之平井

古一河上之平井

在土之平井

在二河上之平井

在土之平井

在二河上之平井

在土之平井

在二河上之平井

在土之平井

在二河上之平井

在土之平井

右の所廿九日午後

物口久(下)

右の所廿九日午後

今井(下)

右の所廿九日午後

二本(下)

右の所廿九日午後

相良(下)

右の所廿九日午後

相良(下)

右の所廿九日午後

中(下)

右の所廿九日午後

字(下)

右の所廿九日午後

井上(下)

右の所廿九日午後

松(下)

右の所廿九日午後

何(下)

丸一所 馬尾内 一尾 一尾

紫多 紫多 着 着 下

下 弟 三 人 止 之 廻 上 七 廻 之 廻 上 七 廻 之 廻

若 田 七 廻 廻 下

右 所 一 馬 尾 内 一 尾 一 尾

山 平 又 八 下

上 田 一 下 下

丸 所 一 馬 尾 内 一 尾 一 尾

紫 多 紫 多 着 着 下

丸 所 一 馬 尾 内 一 尾 一 尾

場 田 真 以 以 下

丸 所 一 馬 尾 内 一 尾 一 尾

木 平 西 北 下

丸 所 一 馬 尾 内 一 尾 一 尾

生 生 了 下 下

丸 所 一 馬 尾 内 一 尾 一 尾

橋 中 長 着 下

丸 所 一 馬 尾 内 一 尾 一 尾

十 井 太 丸 三 下

下橋はふた七の吉河の二の庄の事
平井 中川 安支 (下)

右の所は十の庄の内の一の事 (下)

信田 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

場の中 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

池 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

おあすり (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

右の所は右の内の一の事 (下)

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

右の所より右に一里半あり

二ノ為ニ知ハ新町吉原内一ノ
子也 今井也(田)也(田)
次ノ所ハ牛一ノ内一也
子也 一雨森也(田)也(田)
次ノ所ハ若尾内也(田)也(田)
大久保也(田)也(田)
次ノ所ハ若尾内也(田)也(田)
大酒井也(田)也(田)
下ノ所ハ大ノ内也(田)也(田)
子也 大久保也(田)也(田)

在田所ハ今井也(田)也(田)
次ノ所ハ大ノ内也(田)也(田)
子也 大久保也(田)也(田)
次ノ所ハ大ノ内也(田)也(田)
子也 大久保也(田)也(田)
次ノ所ハ大ノ内也(田)也(田)
子也 大久保也(田)也(田)
次ノ所ハ大ノ内也(田)也(田)
子也 大久保也(田)也(田)

右ノ所ニテ古ノ在平氏

中尾ノ一ノ

右ノ所リノ在平氏

長尾ノ一ノ

右ノ所ノ在平氏

百瀬ノ一ノ

右ノ所ノ在平氏

三ノ木ノ一ノ

右ノ所ノ在平氏

家ノ一ノ

右ノ所ノ在平氏

崎ノ一ノ

右ノ所ノ在平氏

七ノ一ノ

右ノ所ノ在平氏

四ノ一ノ

右ノ所ノ在平氏

三ノ一ノ

右ノ所ノ在平氏

二ノ一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

一ノ

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

古の河は右の山にありて

右の山にありて

右ノ所ノ合カハ左ノ也ニテ事ナシ

少中ノ方大ニ思フ

右ノ所ノ合カハ左ノ也ニテ事ナシ

西村ニテ事ナシ

右ノ所ノ合カハ左ノ也ニテ事ナシ

山岸ノ事ナシ

右ノ所ノ合カハ左ノ也ニテ事ナシ

右ノ所ノ事ナシ

右ノ所ノ合カハ左ノ也ニテ事ナシ

右ノ所ノ事ナシ

右ノ所ノ合カハ左ノ也ニテ事ナシ

右ノ所ノ事ナシ

右ノ所ノ合カハ左ノ也ニテ事ナシ

右ノ所ノ事ナシ

右ノ所ノ合カハ左ノ也ニテ事ナシ

右ノ所ノ事ナシ

右ノ所ノ合カハ左ノ也ニテ事ナシ

右ノ所ノ事ナシ

右ノ所ノ合カハ左ノ也ニテ事ナシ

右ノ所ノ事ナシ

古今所記之古名江内中名系

古今所記之古名十力

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名江内中名系

古今所記之古名十力

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

古今所記之古名由土名

右五河大正五年江内二先考

長右考(下)

江内七和之知所(其考江内)

考(下)

江内八和進(可所地代)

古河勘(下)

江内九和古河(考江内)

考(下)

江内十和進(可所地代)

鬼頭(下)

右合河今平江内(考平江)

津田(下)

右合河今平江内(考平江)

相馬(下)

右合河今平江内(考平江)

保田(下)

右合河今平江内(考平江)

島田(下)

右合河今平江内(考平江)

西平(下)

古金所台島江由三平年

後本傳を名

女送つて西極里河七平年

長井つじ

古金所七平年

須田不

古金所西平年

杉本弥三

古金所七平年

田ん

古金所十七平年

田志

古金所北平年

高橋キ

古金所北平年

河田ス

古金所北平年

榮田

古金所北平年

福井

子久大一抱中少高河草在民

社草少少下

日天子由地の子

館儀甲助下

右の子、四ら七平下

休村乃以路下

右の子、七平下

田中、右助下

右の子、三平下

石井者、一助下

送休北之院丹、見所、五ら下内

馬村、左の老下

子久大一の山傳、可四る下内

平田、反七下

右の子、今左内、の平下

谷山、江内、少下

右の子、平下内、右平下

谷山、江内、少下

右の子、乃ら下平下

平田、右助下

右多河十ノ古内田里ノ年

右溝山ノ

右子所ノ古内田里ノ年

右内田里ノ年

右内田里ノ年

西村ノ

古内田里ノ古内田里ノ年

右村ノ

右内田里ノ古内田里ノ年

桂 佐道

下多河十ノ古内田里ノ年

右村ノ

右内田里ノ古内田里ノ年

井上ノ

右内田里ノ古内田里ノ年

川上ノ

右内田里ノ古内田里ノ年

川田ノ

右内田里ノ古内田里ノ年

右内田里ノ古内田里ノ年

右左所全馬江内十七里

石井白刀

右日所全馬江内十七里

木村山ノ

下所全馬江内十七里

中川毛卜

古左所全馬江内十七里

長谷川子

下所全馬江内十七里

高橋利

右左所全馬江内十七里

右左所全馬江内十七里

山田

右左所全馬江内十七里

野田

古左所全馬江内十七里

少田

右左所全馬江内十七里

清

右在所今鳥居内古寺ノ平山

橋平地三石

右在所今鳥居内北見寺ノ平山

山田石寺寺

右在所今鳥居内北見寺ノ平山

土田寺寺

右在所今鳥居内北見寺ノ平山

其本寺寺

右在所今鳥居内北見寺ノ平山

其の寺寺

右在所今鳥居内北見寺ノ平山

西川寺寺

右在所今鳥居内北見寺ノ平山

妙中寺寺

右在所今鳥居内北見寺ノ平山

其本寺寺

右在所今鳥居内北見寺ノ平山

其の寺寺

右在所今鳥居内北見寺ノ平山

加茂寺寺

下平寺下

下... 上田... 七... 内... 二...

三... 弟... 吉... 田

二... 大... 三... 担... 車... 高... 町... 万... 七... 五... 内

日... 見... 三... 田

二... 子... 大... 七... 二... 担... 上... 田... 町... 万... 七... 五... 内

三... 弟... 村... 分... 力... 田

今... 町... 全... 島... 庄... 内... 与... 多... 年... 田

大... 方... 川... 清... 七... 田

二... 子... 大... 七... 二... 担... 上... 田... 町... 万... 七... 五... 内

清... 七... 田

二... 子... 大... 七... 二... 担... 上... 田... 町... 万... 七... 五... 内

多... 田... 下... 五... 田

二... 子... 大... 七... 二... 担... 上... 田... 町... 万... 七... 五... 内

三... 弟... 村... 分... 力... 田

二... 子... 大... 七... 二... 担... 上... 田... 町... 万... 七... 五... 内

大... 方... 柳... 分... 力... 田

二... 子... 大... 七... 二... 担... 上... 田... 町... 万... 七... 五... 内

三... 弟... 村... 分... 力... 田

二... 子... 大... 七... 二... 担... 上... 田... 町... 万... 七... 五... 内

中... 表... 弟... 弟... 弟... 田

河内郡内十五里

東林并七

右河内郡内十五里

少村并七

次河内郡内十五里

保木并七

次河内郡内十五里

山田并七

右河内郡内十五里

長谷并七

右河内郡内十五里

橋本并七

右河内郡内十五里

七軒并七

右河内郡内十五里

宮本并七

右河内郡内十五里

栗田并七

右河内郡内十五里

柿村并七

右合取月輪の首江内三子
年長 足摩(女七) (有)

次子、三子右由二子(平身)

板免(辰辰一) (有)

下流(女三)三子(辰辰) (有)

子(辰辰) 福者(女七) (有)

〃(辰辰) 辰辰(女七) (有)

辰辰(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

〃(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

辰辰(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

〃(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

辰辰(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

〃(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

辰辰(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

〃(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

辰辰(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

〃(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

辰辰(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

〃(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

辰辰(辰辰) 辰辰(辰辰) (有)

右今町九左平次

上村 工子 (R)

只今三平夜古和夫級所月

鶴野 念向 七子 (R)

右今町廿七右由三平次

村上 了之 (R)

右今町廿七右由三平次

福尾 了之 (R)

右今町廿七右由三平次

野白 了之 (R)

下今町九左平次

岩倉 了之 (R)

手不在所 月見所 三平次

少川 了之 (R)

右今町廿七右由三平次

福尾 了之 (R)

右今町廿七右由三平次

吉子 了之 (R)

右今町廿七右由三平次

右今町廿七右由三平次

石谷町ニカサ内田ノ年々

中村麻呂

北ノ町ノ十鳥ノ年々

石谷町三茂

石谷町ノ十鳥ノ年々

田村新三

石谷町ノ十鳥ノ年々

若原一

石谷町ノ十鳥ノ年々

北村之力

石谷町ニカサ内田ノ年々

石谷町ノ十鳥ノ年々

石谷町ノ十鳥ノ年々

石谷町ノ十鳥ノ年々

石谷町ノ十鳥ノ年々

石谷町ノ十鳥ノ年々

石谷町ノ十鳥ノ年々

石谷町ノ十鳥ノ年々

石谷町ノ十鳥ノ年々

石谷町ノ十鳥ノ年々

古全所七松生五五

多身村ノ力 ㊦

右全所七松生五五

井田キ又 ㊦

下全所七松生五五

尾戸ノ工ウ ㊦

古全所七松生五五

少川ノ力

右全所七松生五五

子崎ノイト ㊦

右全所七松生五五

地ノ力 ㊦

右全所七松生五五

山ノ力 ㊦

右全所七松生五五

地ノ力 ㊦

右全所七松生五五

地ノ力 ㊦

右全所七松生五五

地ノ力 ㊦

小森屋大正三郎年夫所 三才五尺
藤原 藤原 藤原 藤原
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

小森屋大正三郎年夫所 三才五尺
藤原 藤原 藤原 藤原
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫
右の所 七才五尺 年夫

下京區市士屋村村河土平為田
平氏為平氏 為平氏
春町二番丁内十平平氏
下京區市士屋村村河土平為田
平氏 西田梅丸
下京區市士屋村村河土平為田
平氏 久保宗廣
下京區市士屋村村河土平為田
平氏 吉本平氏

下京區市士屋村村河土平為田
平氏 村上平力
下京區市士屋村村河土平為田
平氏 伴 万作良
春町二番丁内十平平氏
春町二番丁内十平平氏
春町二番丁内十平平氏
春町二番丁内十平平氏
春町二番丁内十平平氏
春町二番丁内十平平氏

右河之平着。毎年

定。原由。定。復。不。

右河。古。六。為。八。年。氏。

去。并。法。造。不。

右。河。十。五。為。八。年。氏。

天。回。力。ツ。不。

右。河。括。為。八。年。氏。

復。並。法。七。不。

右。河。八。為。八。年。氏。

上。久。保。出。為。七。不。

右。河。古。六。為。八。年。氏。

去。并。法。造。不。

右。河。十。五。為。八。年。氏。

山。岸。法。造。不。

右。河。古。六。為。八。年。氏。

桐。廿。少。不。

右。河。古。六。為。八。年。氏。

手。氏。松。木。古。五。氏。不。

右。河。古。六。為。八。年。氏。

接。山。本。少。不。

右河平... 下... 年... 氏

田并... 由... 云... 不

右... 为... 角... 号... 年... 氏

夜... 田... 原... 云... 氏... 不

右... 远... 为... 世... 在... 河... 西... 以... 为... 氏... 年... 氏

平... 氏... 松... 字... 帝... 左... 氏... 不

左... 河... 全... 为... 自... 云... 年... 氏... 氏

長... 谷... 河... 男... 氏... 不

右... 河... 世... 五... 为... 角... 油... 年... 氏... 氏

十... 少... 村... 仙... 年... 氏... 不

左... 河... 全... 为... 角... 三... 年... 氏... 氏

水... 出... 卯... 年... 氏... 不

右... 河... 前... 为... 角... 二... 年... 氏... 氏

日... 是... 朝... 一... 七... 夕... 不

右... 河... 和... 牛... 加... 为... 角... 年... 氏... 氏

廣... 也... 自... 一... 右... 不

右... 河... 全... 为... 角... 内... 由... 年... 氏... 氏

中... 井... 三... 不

右... 河... 左... 为... 角... 年... 氏... 氏

上... 云... 久... 所... 不

左卷可左卷之內以卷平年

田而左卷平

左卷可左卷之內以卷平年

田能平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田而左卷平

左卷可左卷之內以卷平年

田能平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

左卷可左卷之內以卷平年

田平左

右左河乃左平高乃平年

日本之水

右左河乃左平高乃平年

西村之水

下左河乃左平高乃平年

平水 中河之水

右左河乃左平高乃平年

中河之水

右左河乃左平高乃平年

平水 京極之水

右左河乃左平高乃平年

右左河之水

右左河乃左平高乃平年

清水之水

右左河乃左平高乃平年

平水 池田之水

右左河乃左平高乃平年

平水 菊川之水

右左河乃左平高乃平年

村上之水

下直道多本九地臨實所三午馬

平文 今井了二丁八

右左角斗斗以下并文可其三

日の梅下

下直道多世世七刺可武美心一

平文 林上少

右左可左美入内以号平文

水思 如个下

右左可角以美入内以号平文

定久五弟下

右左可左美入内三号平文

村井源治下

右左可左美入内七号平文

数由本老下

右左可左美入内十号平文

奥 与左下指下

右左可左美入内六号平文

西崎佐兵衛下

右左可左美入内十号平文

今井了下

右河... 爲... 白... 号... 辛... 氏

去河... 七... 辛... 氏

右河... 爲... 白... 号... 辛... 氏

山口... 文... 辛... 氏

右河... 爲... 白... 号... 辛... 氏

西村... 佐... 辛... 氏

下... 爲... 世... 也... 上... 地... 河... 可... 爲... 辛... 氏

平... 氏... 宝... 川... 猪... 左... 所... 不

右河... 爲... 白... 号... 辛... 氏

中... 河... 七... 吾... 情... 不

右河... 爲... 白... 号... 辛... 氏

每... 谷... 川... 左... 所... 不

右河... 爲... 白... 号... 辛... 氏

上... 村... 金... 辛... 氏

右河... 爲... 白... 号... 辛... 氏

长... 井... 辛... 氏

下... 爲... 世... 也... 上... 地... 河... 可... 爲... 辛... 氏

平... 氏... 高... 精... 辛... 氏

右河... 爲... 白... 号... 辛... 氏

平... 氏... 石... 河... 情... 不

右河多由松口可甚遠
平氏 為田 八重田
右河多由池鏡可七平美
平氏 采田 接治下
右河多由美田物名美
山平 米治部
右河多由田中平氏
村田 竹雲田
右河多由美田田平氏
福田 山内氏

右河多由美田内田平氏
村田 純治田
右河多由美田田平氏
七平 谷 吉雲田
下美田多由美田田平氏
平氏 吉村子代
下美田多由美田田平氏
平氏 山田安
右河多由美田田平氏
田中 妙光田

下東邊多花七種集所屬一竿一福

福田川牛田

右河川邊竹五竿五武

東卜之田

左河川邊竹五竿五武

小杉竹作所田

下東邊多花七種集所屬一竿一福

土邊 興正 好 續田

左河川邊竹五竿五武

津崎竹作所田

下東邊多花七種集所屬一竿一福

平山 丸山 如竹田

左河川邊竹五竿五武

田村 每作所田

左河川邊竹五竿五武

平山 松田 津次所田

右河川邊竹五竿五武

芦田 一平田

右河川邊竹五竿五武

福田 津次所田

右所及世世内四号平年

杉田平年八

右所及世世内四号平年

勝田治政

右所及世世内四号平年

山下平年

右所及世世内四号平年

松田平年

右所及世世内四号平年

平年

右所及世世内四号平年

佐々木

右所及世世内四号平年

竹野

右所及世世内四号平年

日守

右所及世世内四号平年

吉川

右所及世世内四号平年

土手

右前多世吉福 伯三号平武

後田探左良 伯

右前多世伯六号平武

中条柳左近 伯

右前多世伯四号平武

田中 明光 伯

右前多世吉富 伯三号平武

西村吉五良 伯

右前多世十八号平武

向原吉吉治 伯

右前多世三号平武

渡田新 伯

右前多世六号平武

須賀 泰治 伯

右前多世伯十六号平武

过井 宗治 伯

右前多世伯七号平武

川崎 浅左 伯

右前多世伯十三号平武

平良 田中 七右 伯

右寄多由子多寄多平氏
侯万小七廿
右寄多由四十四寄多平氏
完崎又三下
右寄多由五寄多平氏
為井金左下
右寄多由二十一寄多平氏
平氏本村ト三下
右寄多由四十寄多平氏
平氏宗浦小下
右寄多由五寄多平氏

右寄多由世八寄多平氏
七海海平氏
右寄多由世五寄多平氏
以村本三下
右寄多由一寄多平氏
西脚兼下
右寄多由三寄多平氏
小村下
右寄多由一寄多平氏
大治博下

右高合為之內也
大橋 店
右高合為世
左田
右高合為
少村 道
右高合為
川見
右高合為
平島 有
右高合為

右高合為之內也
橋
右高合為
大橋
右高合為
平島 中村
右高合為
谷村
右高合為
伴

吉田郷実校河二河同早古在田早
和氏 船橋者之也

右口河十高在河七号平氏

海香印

右口河十高在河七号平氏

村井レキ

右口河十高在河七号平氏

宮川カワ

右口河十高在河七号平氏

高田

右口河十高在河七号平氏

中村市

右口河十高在河七号平氏

中村

右口河十高在河七号平氏

田中

右口河十高在河七号平氏

田代

右口河十高在河七号平氏

田代

右五町六ヶ所右内三ヶ所平田

山田五ヶ所(田)

右五町十ヶ所右内三ヶ所平田

山田久十ヶ所(田)

右五町七ヶ所内四ヶ所平田

並川一ヶ所(田)

右五町六ヶ所右内三ヶ所平田

市村宮田(田)

右五町五ヶ所右内三ヶ所平田

中村宮田(田)

右五町六ヶ所右内三ヶ所平田

中村平田(田)

右五町四ヶ所右内三ヶ所平田

少部(田)

右五町五ヶ所右内三ヶ所平田

清の村(田)

右五町五ヶ所右内三ヶ所平田

橋本又(田)

右五町五ヶ所右内三ヶ所平田

沼田石松(田)

古全町 四口 五口 六口 七口

八口 九口 十口

右全町 惣領 惣領 惣領 惣領

古全町 一丁 二丁 三丁 四丁

西村 青島

右全町 惣領 惣領 惣領 惣領

先村 七丁

右全町 惣領 惣領 惣領 惣領

遊所 鬼子

右全町 惣領 惣領 惣領 惣領

下全町 惣領 惣領 惣領 惣領

後田 一丁

下全町 惣領 惣領 惣領 惣領

田中 惣領

下全町 惣領 惣領 惣領 惣領

新田 惣領

下全町 惣領 惣領 惣領 惣領

杉山 惣領

下島屋大八郎七七西海寺河世中
氏 田中 和物 (印)

下島屋北七郎 (印) 和物 (印)

佐三 利貞 (印)

上島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

下島屋大八郎 田中 以成 (印)

二河内郡内田平手付

後田内平手付

二河内郡内田平手付

寺田内平手付

二河内郡内田平手付

吉野内平手付

二河内郡内田平手付

中井内平手付

二河内郡内田平手付

中井内平手付

二河内郡内田平手付

中井内平手付

二河内郡内田平手付

中井内平手付

二河内郡内田平手付

中井内平手付

二河内郡内田平手付

中井内平手付

二河内郡内田平手付

中井内平手付

新築の家に一階中社の子吉に
手紙

今河二島江平氏

乃吉の七世也

二河二島江平氏

乃吉の吉以也

二河二島江平氏

乃吉の父力也

二河二島江平氏

乃吉の父力也

二河二島江平氏

乃吉の父力也

二河二島江平氏

乃吉の父力也

二河二島江平氏

乃吉の父力也

二河二島江平氏

乃吉の父力也

二河二島江平氏

乃吉の父力也

江ノ上三河上邊社町七右馬
子

子河上馬江平氏

安川冬之七

江ノ上三河上邊社町七右馬

子河上馬江平氏

江ノ上三河上邊社町七右馬

子河上馬江平氏

江ノ上三河上邊社町七右馬

子河上馬江平氏

江ノ上三河上邊社町七右馬

子河上馬江平氏

江ノ上三河上邊社町七右馬

子河上馬江平氏

江ノ上三河上邊社町七右馬

子河上馬江平氏

江ノ上三河上邊社町七右馬

子河上馬江平氏

江ノ上三河上邊社町七右馬

子河上馬江平氏

江ノ上

江ノ上

子不致回也...
 所全...
 矢の...
 多...
 井上...
 七...
 是...

子不致回也...
 所全...
 矢の...
 多...
 井上...
 七...
 是...

今所本名白虎平氏

其林平三氏

今所本名白虎平氏

山平長平氏

今所本名白虎平氏

高橋留光氏

今所本名白虎平氏

長伊等氏

今所本名白虎平氏

早田久石氏

今所本名白虎平氏

竹内政七氏

今所本名白虎平氏

田出田三氏

今所本名白虎平氏

廣原長三氏

今所本名白虎平氏

松村公重氏

今所本名白虎平氏

公保田三氏

河井の江平村

竹村佐助

道元十五郎岩守

少郎佐助

河井千代

源吉

河井千代

吉田美三郎

河井千代

河井千代

河井千代

板垣

河井千代

河井千代

河井千代

林

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

河井千代

二可九馬古年氏

田中伊中下

二子不知四知云云此三馬古年氏

外村しそ下

二如相生所七馬古年氏

何合修三下

二可三馬古年氏

あ田り年下

二可七馬古年氏

守田くう下

二可四馬古年氏

上田清三下

二如鳳陽所七馬古年氏

高布少七下

二如相生所三馬古年氏

高布一四下

二如三馬古年氏

清田ヨ下

二如同陽所七馬古年氏

清田一四下

二 可世女ち巨身以

津日之花

二 可世女ち巨身以

大石少徳

二 可世女ち巨身以

長久河

二 可世女ち巨身以

接

二 可世女ち巨身以

魚

二 可世女ち巨身以

あ

二 可世女ち巨身以

回

二 可世女ち巨身以

作

二 可世女ち巨身以

考

二 可世女ち巨身以

支

所廿四馬左平氏

此川右馬左氏

所廿五馬左平氏

後馬左氏

所廿六馬左平氏

生馬左氏

所廿七馬左平氏

信馬左氏

所廿八馬左平氏

中村控支氏

所廿九馬左平氏

少村左平氏

所三十馬左平氏

比村新左氏

所三十一馬左平氏

坂上馬左氏

所三十二馬左平氏

佐倉馬左氏

所三十三馬左平氏

内梅馬左氏

白濁利生所三書江年氏

井之小(不)

口如云馬所七書色年氏

孝田公(不)

子十女名江年氏

悟也乃(不)

子如二方所三書江年氏

木村三(不)

子如十云書江年氏

上田平(不)

子如利生所三書江年氏

井之(不)

子如二書所七書江年氏

山平(不)

子如女所三書江年氏

何(不)

子如也所七書江年氏

中(不)

子如士所七書江年氏

中(不)

二區來十餘二可自四上在氣

五井宮の先

二和の河川流の十の宮に在

少林、リ、也

二和の河川流の十の宮に在

生、出、り、也

二和の河川流の十の宮に在

加、多、り、也

二和の河川流の十の宮に在

有、名、待、り、也

二和の河川流の十の宮に在

少、林、也

二和の河川流の十の宮に在

本、村、也

二和の河川流の十の宮に在

本、田、也

二和の河川流の十の宮に在

中、田、也

二和の河川流の十の宮に在

少、林、也

〇江戸地物一巻
〇石所甚多

〇中村甚多

〇中村甚多

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

〇江戸地物一巻

石口町 町長 藤田 三郎

社 長 藤田 三郎

町 長 藤田 三郎

西 井 村 長 藤田 三郎

町 長 藤田 三郎

高 橋 村 長 藤田 三郎

藤 田 村 長 藤田 三郎

藤 田 村 長 藤田 三郎

町 長 藤田 三郎

藤 田 村 長 藤田 三郎

町 長 藤田 三郎

藤 田 村 長 藤田 三郎

町 長 藤田 三郎

藤 田 村 長 藤田 三郎

町 長 藤田 三郎

藤 田 村 長 藤田 三郎

町 長 藤田 三郎

藤 田 村 長 藤田 三郎

町 長 藤田 三郎

藤 田 村 長 藤田 三郎

可成七九五年

全五十一(五)

法中三如牡丹舞(五)

舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

可成七九五年

全五十一(五)

法中三如牡丹舞(五)

舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

法中三如牡丹舞(五)

江戸大工十五郎 在面儀(丸)
四郎左衛門 收帳(丸)

江戸大工十郎 在面儀(丸)
若者(丸)

江戸大工三郎 在面儀(丸)
西村(丸)

江戸大工二郎 在面儀(丸)
小谷(丸)

江戸大工一郎 在面儀(丸)
本村(丸)

江戸大工 在面儀(丸)
佐々木(丸)

江戸大工 在面儀(丸)
佐々木(丸)

江戸大工 在面儀(丸)
佐々木(丸)

江戸大工 在面儀(丸)
佐々木(丸)

江戸大工 在面儀(丸)
佐々木(丸)

江戸大工 在面儀(丸)
佐々木(丸)

江戸大工 在面儀(丸)
佐々木(丸)

合取下一町一馬込年々

高尾山 徳多町

東三町三馬込町七馬込年々

野村町

細江町一馬込年々

二馬込年々

其子一馬込年々

川村町

二馬込年々

野島町

二馬込年々

井上町

二馬込年々

西田町

上野町一馬込年々

松本町

二馬込年々

中井町

二馬込年々

高山町

子と和四郎二吉の事
子と 彦平若菜氏
所と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏

古子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏
子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏

子と和子と若菜氏

全子本八十四... 氏

上田... 氏

平氏... 氏

平氏... 氏

平氏... 氏

全子本八十四... 氏

少村... 氏

右左... 氏

右左... 氏

右左... 氏

右左... 氏

全子本八十四... 氏

上田... 氏

平氏... 氏

平氏... 氏

平氏... 氏

全子本八十四... 氏

少村... 氏

右左... 氏

右左... 氏

右左... 氏

右左... 氏

左家河合善平氏

為京畿都司

左家河合善平氏

合九七原都司

左家河合善平氏

之房都司

左家河合善平氏

平氏 中五知物司

左家河合善平氏

面村之日

左家河合善平氏

都司

左家河合善平氏

都司

左家河合善平氏

平氏 德順平氏

左家河合善平氏

平氏 大五知物司

左家河合善平氏

平氏 德順平氏

右左邊方古丸善由古丸善丸
平好丸 古丸善丸 古丸善丸

中はりり 四

丸上回さく 五

少力丸善丸 四

二回丸善丸 五

少力丸善丸 四

右左邊方古丸善由古丸善丸

古丸善丸 四

右左邊方古丸善由古丸善丸

丸上回 五

右左邊方古丸善由古丸善丸

西村古丸善丸 四

右左邊方古丸善由古丸善丸

石田古丸善丸 四

右左邊方古丸善由古丸善丸

西村古丸善丸 四

信長公可十五萬石内五萬石

五万石之内

信長公可十五萬石内五萬石

平氏 桂 子十石

信長公可十五萬石内五萬石

平氏 少少 者及後

信長公可十五萬石内五萬石

平氏 才少村 石七

信長公可十五萬石内五萬石

平氏 石七 石七

信長公可十五萬石内五萬石

晴山 个日

信長公可十五萬石内五萬石

野村 如

信長公可十五萬石内五萬石

雨村 所

信長公可十五萬石内五萬石

新後 所

信長公可十五萬石内五萬石

平氏 少田 治

左區多十位
平氏 櫻本 伊之成
左區可田 萬里 年平

左區乃十位
乃中氏 林 伊佐 佐九
左區乃十位 櫻本 伊三郎

左區乃十位
平氏 菅 田 伊佐 郎
左區可田 萬里 年平

櫻本 伊七

左區可田 萬里 年平

櫻田 久介

左區乃十位
平氏 上 田 伊七

左區乃十位
平氏 本 田 伊七

左區乃十位
平氏 中 村 卜 三

左區乃十位
平氏 佐 水 佐 田

合區武城荒至河之東也年久
中村客所所
合區武城在法寺河東也
平氏 三宅 子生所
合區武城在法寺河東也
平氏 渡子 刀 个 个
合區武城在法寺河東也
平氏 西村 子生所
合區武城在法寺河東也
平氏 中村 子生所

右合區武城在法寺河東也
平氏 今井 少之
右合區武城在法寺河東也
平氏 出野 治所
合區武城在法寺河東也
平氏 中村 子生所
合區武城在法寺河東也
平氏 山本 子生所
合區武城在法寺河東也
平氏 山本 子生所

右左河三番一平氏

田中、金治所

右左河三番一平氏

為日、山、山、山、山

右左河三番一平氏

田井、又、七、四

右左河九番一平氏

如、道、法、内、四

右左河七番一平氏

右、村、治、三、所、四

右左河七番一平氏

中、大、路、若、乃、所、四

右左河七番一平氏

少、井、能、五、所、四

右左河十番一平氏

村、田、山、右、四

右左河七番一平氏

右、左、河、十、番、一、平、氏

右左河六番一平氏

角、弓、乃、乃、七、四

右名可名以美言年氏

酉局个卜

左名阻西社可果一美年氏

供本海曲

左名由玄美言年氏

在年神防海曲

左名由玄美言年氏

今并喜防海曲

左名由玄美言年氏

年氏 酉神 左名由玄美言年氏

右名阻松信美言年氏

年氏 大任左名由玄美言年氏

右名由玄美言年氏

年氏 申田公大

左名由玄美言年氏

年氏 信本左名由玄美言年氏

日区名由玄美言年氏

年氏 行上左名由玄美言年氏

日区名由玄美言年氏

年氏 本村左名由玄美言年氏

合河合書
内由平年氏

山田合書
平年氏

右合河合書
平年氏

上田
平年氏

合河井田
平年氏

山田
平年氏

左合河合書
平年氏

中村
平年氏

右合河合書
平年氏

平年氏
平年氏

左合河合書
平年氏

平年氏
平年氏

右合河合書
平年氏

平年氏
平年氏

左合河合書
平年氏

平年氏
平年氏

右合河合書
平年氏

平年氏
平年氏

左合河合書
平年氏

平年氏
平年氏

是乃由西河出至平水

井上如石

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

西村石

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

松本下

是乃由西河出至平水

井上如石

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

西村石

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

平水

是乃由西河出至平水

松本下

在極西番
田古子刑原下

日又及之極南
平氏
日又及之極南
平氏
日又及之極南
平氏
日又及之極南
平氏

上京多乃在極北
日又及之極南
平氏
日又及之極南
平氏
日又及之極南
平氏
日又及之極南
平氏

右の如く無考ノ十言有角三端
馬牛ノ食口在徳也
上意及之如去其ノ久也
行及女古自中
正言及元知後多時
想仁中中
正言及元知後多時
正言及元知後多時
加後建之

所及五言
曲其内
所十三言
所十三言
所十三言
所十三言
所十三言
所十三言
所十三言
所十三言

上等選取古照元龍靈草時時靈
 百良 今乃 時靈之 不
 口照其首并時上等靈草靈
 今乃 時靈之 不
 孤之親靈草上等靈草靈
 平年 上水 用送送 不
 送買口是口所多靈草靈
 時相 時靈之 不
 今乃 時靈之 不
 今乃 左 不

今乃 時靈之 不
 橋梳 弟靈之 不
 新靈草靈 不
 長老石門 靈草靈 不
 今乃 時靈之 不
 一面 時靈之 不
 今乃 時靈之 不
 今乃 時靈之 不
 今乃 時靈之 不
 今乃 時靈之 不

江華子三平馬年
維之介休在色
所三平下馬日
會友左音清
所三平上馬日
山破下馬日
所三平下馬日
王平升為七
所三平下馬日
村上女在馬

江華子三平馬年
維之介休在色
所三平下馬日
會友左音清
所三平上馬日
山破下馬日
所三平下馬日
王平升為七
所三平下馬日
村上女在馬

大下塚

二月十八日 卯 吉野 大正七年
 二月十九日 卯 吉野 大正七年
 二月二十日 卯 吉野 大正七年
 二月二十一日 卯 吉野 大正七年
 二月二十二日 卯 吉野 大正七年
 二月二十三日 卯 吉野 大正七年
 二月二十四日 卯 吉野 大正七年
 二月二十五日 卯 吉野 大正七年
 二月二十六日 卯 吉野 大正七年
 二月二十七日 卯 吉野 大正七年
 二月二十八日 卯 吉野 大正七年
 二月二十九日 卯 吉野 大正七年
 二月三十日 卯 吉野 大正七年

二月十八日 卯 吉野 大正七年
 二月十九日 卯 吉野 大正七年
 二月二十日 卯 吉野 大正七年
 二月二十一日 卯 吉野 大正七年
 二月二十二日 卯 吉野 大正七年
 二月二十三日 卯 吉野 大正七年
 二月二十四日 卯 吉野 大正七年
 二月二十五日 卯 吉野 大正七年
 二月二十六日 卯 吉野 大正七年
 二月二十七日 卯 吉野 大正七年
 二月二十八日 卯 吉野 大正七年
 二月二十九日 卯 吉野 大正七年
 二月三十日 卯 吉野 大正七年

河上五郎右衛門正平年付

井上七郎助年付

河本八郎年付

高田多七郎年付

高橋三右衛門和助年付

勝西園三郎年付

子太六郎和助年付

比井年一助年付

河中村年一七郎年付

三島年一七郎年付

河上三郎年付

本村年一七郎年付

河上三郎年付

西川年一七郎年付

河上三郎年付

本村年一七郎年付

河上三郎年付

本村年一七郎年付

河上三郎年付

河上三郎年付

河上平七高九平氏

安古孫三(下)

河上平高九平氏

林干卫(下)

河上平高九平氏

依高平(下)

河上平高九平氏

井口三(下)

河上平高九平氏

松十(下)

河上平高九平氏

人具(下)

河上平高九平氏

少根新(下)

河上平高九平氏

安古孫三(下)

河上平高九平氏

本村(下)

河上平高九平氏

安古孫三(下)

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

送子孫不歸心可憐也

下草区北極西新町大草区平山

市村利三郎

上草区南極西新町大草区平山

市村利三郎

下草区南極西新町大草区平山

市村利三郎

下草区南極西新町大草区平山

市村利三郎

下草区南極西新町大草区平山

市村利三郎

下草区南極三組一全町七草区平山

市村利三郎

下草区南極四組北極町七草区平山

市村利三郎

下草区南極五組北極町七草区平山

市村利三郎

下草区南極六組北極町七草区平山

市村利三郎

下草区南極七組北極町七草区平山

市村利三郎

下草区北極西新町大草区平山

市村利三郎

上草区南極西新町大草区平山

市村利三郎

下草区南極西新町大草区平山

市村利三郎

下草区南極西新町大草区平山

市村利三郎

下草区南極西新町大草区平山

市村利三郎

下草区南極三組一全町七草区平山

市村利三郎

下草区南極四組北極町七草区平山

市村利三郎

下草区南極五組北極町七草区平山

市村利三郎

下草区南極六組北極町七草区平山

市村利三郎

下草区南極七組北極町七草区平山

市村利三郎

百字正为世祖南草極可始也者言平云

山部 寺一老 (平)

之正正也平折可流者言同也云

平一井 文 (平)

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

地上通名者破者再記

花田 (平)

白瑞在匡山部右的殿

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

相攻陣の如願者まゝなれど治中は十八所
奉照とて國下一等最上といふ可何處亦以て客
了るに於て伏す可程と候也

六

林丑之助



外郎大在伯符大隈重信殿

